



8月 ほしぐみだより



令和4年8月1日(月)

尚徳福祉会 井荻保育園

園庭のヒマワリが元気よく顔を上げ、暑い夏の景色を演出している中、子どもたちもヒマワリに負けな
いくらい、とても元気に外遊び、水(湯)遊びを楽しんでいます。外遊びをする時には、陽射しが厳しい時間
は避け涼しい時間に少し外遊びを楽しんでいます。6月の終わりから7月初旬にかけては猛暑となる日
があったり、梅雨の終わりを思わせるような天気が続きました。この気温差や不安定な天気、体調を崩す
子どもたちもいました。その日の天気、気温に合わせて水遊びや園庭遊びを行い、シャワーをして汗を流
しました。園庭に出ると虫に興味津々で動く虫をじっと見つめていました。水(湯)遊びでは、タライを用
意すると、そっと水を触ってみたり、「わっ」と大歓声上がり豪快に遊びだす姿も見られました。遊び
終わり着替えでは「自分で」の思いも目立ち始め、ズボンを履こうと一生懸命。自分で出来たと思えるよ
うに、さりげなく援助しています。今後もやる気を認め、たくさん褒め、大いにやる気を認める声掛けを
していきたいと思います。

暑い日が続くと、体が疲れやすくなります。体調の変化に気をつけながら日々過ごしていきたいと思
います。



今月のねらい

- ・保育者や友だちと一緒に衣服の着替えや身の回りのことを楽しみながら自分でやってみようとする。
- ・水の感触を楽しみながら保育者や友だちと思いきり水遊びをする。



【いいこと・わるいこと】

日々の生活の中で、していいこと、わるいことを子どもの目線に立ち、子どもの目を見て危険な事はしっかりと伝えていきます。話しをすると、ちゃんと子どもたちは理解しています。「まだ、小さいからわからない」とスルーせず、しっかりと向き合い日々積み重ねていきたいと思っています。

【ほしぐみのちょこっとエピソード】

ある日のこと、給食の時間になり子どもたちは良い匂いにつられて食べる気満々。順番に手洗いして席につき「いただきます」ひと口食べると「うん、うまーい！」と。そしてお茶を「ごくごく」と飲んだ後は「ぶはー」と夏ならではの飲み物の飲み方で、きっと大人の真似かな？と思う瞬間で保育者は大爆笑してしまいました。保育者が笑うから？子どもたちは、余計に「うまい」を連発、「美味しいね」と言おうと伝えました。可愛いエピソードでした。

《お願い》

子どもたちは楽しく過ごしていますが、夕方になりお迎え時間が近づくと皆お迎えを心待ちにしています。夕方は保育士も少なくなります。怪我や危険のないように最後の子どもが帰るまで安全を見守っています。そこで1歳の扉の鍵は大人が開閉をしていき、お子さんについての伝達は極力手短かにさせていただきます。尚、必要な伝達は対応させていただきます。ご理解とご協力をお願いします。